

5 その他（普及啓発活動）

中国残留邦人等は、日本に帰国した今日でも言葉の壁、文化の壁に戸惑い、悩みを抱えながら生活している。また、永住帰国するまでに経験した労苦、帰国後に祖国に定着するまでに直面した困難は、必ずしも国民の理解と共感を得られていない。それらの苦難の人生について広く世代を超えて知っていただく機会として平成20年度から「中国残留邦人等への理解を深めるシンポジウム」を開催している。

平成24年度には北海道札幌市にて「中国・樺太残留邦人等への理解を深めるシンポジウム」を開催し、舞台公演や中国残留邦人本人や子、孫を交えたパネルディスカッション等を通じて、来場された方々（約400名）に中国残留邦人等への理解を深めていただいた。

平成25年度は、平成26年2月8日（土）に宮城県仙台市での開催を予定しているので、開催の際には周知など協力願いたい。

